

ひとつになって10年、そして明日へ

たかやま

広報

平成27年
(2015年)

11/15

第1242号 毎月1日・15日発行



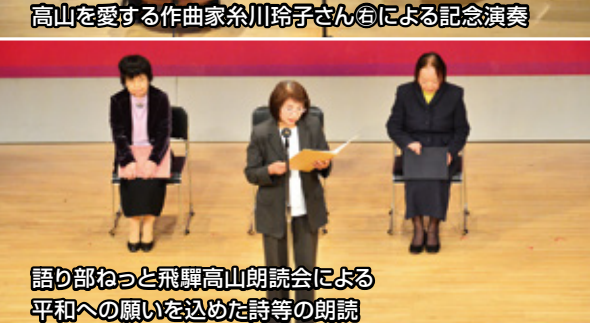
高山市平和のシンボル「平和への絆」の打ち鳴らし
(写真右より松井広島市長、田上長崎市長、國島市長、
米国国連協会前会長シャロン・ハミルトン・ゲッツさん)



世界的チェリスト藤原真理さんと
高山を愛する作曲家糸川玲子さんによる記念演奏



3市長によるパネルディスカッション
終了後、平和首長会議会長を務める松井広島市長より、被爆樹木（アオギリ）が贈呈されました



語り部ねっと飛騨高山朗読会による
平和への願いを込めた詩等の朗読

平和への思いを受け止め、未来につなぐ ～平和サミットを開催～

世界規模の平和活動をリードされている松井一實^{まついかずみ}広島市長と
田上^{たがみ}富久^{とみひさ}長崎市長をお招きし、高山市平和サミットを開催しました。

「平和都市宣言に向けて」と題したパネルディスカッションでは、両
市長から平和への熱い思いが市民に発せられました。

また、サミット開催前に市役所では、宮中学校3年生による
「HEIWAの鐘」の合唱や代表者による平和宣言が行われ、その
後、平和のシンボル「平和への絆」の鉦が打ち鳴らされました。

10月30日撮影：市役所、市民文化会館



宮中学校3年生による「HEIWAの鐘」の合唱

持続可能なまちを創る！

高山市まち・ひと・しごと創生 総合戦略を策定しました

市では、このたび人口減少社会の克服や東京圏一極集中の是正などを目指した、まち・ひと・しごと創生法に基づく「高山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」）」およびその基礎となる「高山市人口ビジョン」を策定しました。

この総合戦略は、まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的・計画的に実施するために策定したもので、戦略の期間は、平成27年度から5年間となります。なお、総合戦略は市ホームページでご覧いただけます。

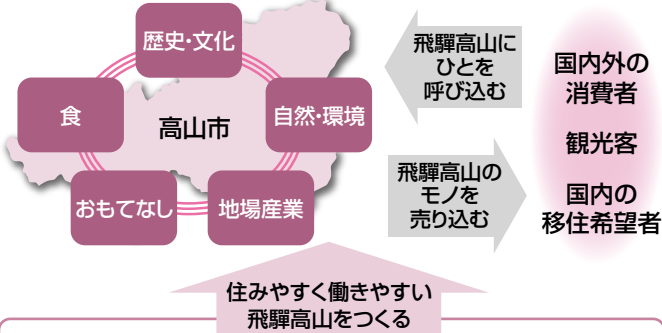
問合せ先 企画課 ☎35-3131
広報ID 1005745

基本目標

- ① 飛騨高山にひとを呼び込む
- ② 飛騨高山のモノを売り込む
- ③ 住みやすく働きやすい
飛騨高山をつくる

地域に「しごと」をつくり、「ひと」を呼び込む（増やす）取り組みを進める ⇒ 「しごと」と「ひと」の好循環を創出する

高山市の地域資源



「まち」に活力を取り戻すため、地域住民が安全・安心・快適に暮らせる環境づくりを進める ⇒ 「まち」の活力の維持・向上が「しごと」と「ひと」の好循環を支える

特に重要な取り組み

飛騨高山にひとを呼び込む

観光（海外）戦略

1970年代のディスカバー・ジャパンキャンペーンや1986年の国際観光都市宣言など、飛騨高山が長年積み重ねてきたプロモーション活動と地域資源の魅力創出にさらに磨きをかけ、日本を代表する観光地としての地位を確固たるものとなるよう官民協働して全力で取り組みます。

住みたくなるほど魅力的な観光地



飛騨高山のモノを売り込む

飛騨高山ブランド

飛騨の匠をはじめとする古くから脈々と引き継がれてきた技と伝統や農林畜産業をはじめとする自然と暮らしとのなかで育まれ磨き上げた地域特産物など、これら飛騨高山ブランドが日本を代表するブランドとなるよう官民協働して全力で取り組みます。

飛騨高山ブランドの確立



住みやすく働きやすい飛騨高山をつくる

協働のまちづくり

市民が主役という理念のもと、地域社会を構成する市民、地域住民組織、事業者、行政などがお互いの存在意義を認識し、尊重し合い、お互いの持てる能力を発揮し、共に手を携えて、まちづくり（課題解決）に全力で取り組みます。

誰もが住み続けたいと思えるまち



中津川市と地方創生広域連携 林業・木材産業連携協定を締結



市と中津川市（青山節児市長・写真㊦）は10月28日、「林業・木材産業連携協定」を締結しました。

本協定により、今後、東濃松、飛騨の杉の需要拡大につながる木造住宅の建設促進や林業労働力の相互協力、木材産業労働力の人材育成などの連携が図られます。

協定締結にあたり、國島市長は「木材を通じて技術的交流、マーケットの交流、人の交流を進めていきたい」と挨拶し、青山中津川市長は「高山市は飛騨の匠、中津川市は木材産地として有名な地域。両市の連携を深め、全国、世界に発信していきたい」と挨拶されました。

問合せ先 林務課 ☎35-3143

景観デザイン賞受賞者決定

景観が演出するまちの彩り

恵まれた自然と伝統的な町並み、周囲の景観と調和のとれた高山市にふさわしい建築物などを表彰する「高山市景観デザイン賞」の受賞者が決まりました。(敬称略)

建築物の部

▼奨励賞

西岡邸(上宝町見座)

建築主/西岡康嗣

設計者/丸設計室

施工者/丸翔アルミ建材(有)

中嶋邸(石浦町5)

建築主/中嶋吉良

設計者/渚工務店、上野千富

施工者/渚工務店

▼特別賞

匠館(下三之町)

建築主/株シラカワ

設計者/有斐太プランニング

施工者/株堀口工務店

緑のある修景の部

▼奨励賞

ほっこり里庭(丹生川町坊方)

建築主/じねんのむら茶茶

設計者/施工者/株門造園土木

飛驒大鍾乳洞いわなたちの楽園

(丹生川町日面)

建築主/飛驒大鍾乳洞観光(株)

設計者/施工者/有あいだ造園

サインの部

▼奨励賞

茶房卯さぎ(下三之町)

建築主/廣瀬和子

設計者/施工者/takaya



建築物の部:奨励賞 西岡邸



建築物の部:奨励賞 中嶋邸



建築物の部:特別賞 匠館



緑のある修景の部:奨励賞 ほっこり里庭



緑のある修景の部:奨励賞 いわなたちの楽園



サインの部:奨励賞 茶房卯さぎ

※今年度、優秀賞はありませんでした。
 ※奨励賞は優秀賞の次点。特別賞は景観への配慮の努力が認められる作品や公的機関等の作品に対する表彰。
 ※各作品の講評は市ホームページに掲載しています。

問合先 都市整備課
 ☎35-3159
 広報ID 1003991

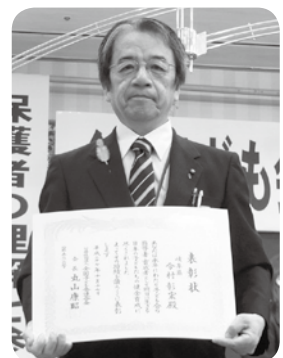
子ども会活動の推進に貢献

全国子ども会連合会表彰受賞

全国子ども会連合会設立50周年記念式典が10月17日、群馬県渋川市で開催され、市子ども会育成連絡協議会(市子連)の指導委員長兼役員を務める今村彰宏さんが全国子ども会連合会表彰を受賞されました。

この表彰は、子ども会や子ども会活動に関わる個人や団体に対し、その業績を讃え贈られるもので、今村さんは通算24年間にわたる市の子どもの会活動に携わり、数々の提案と改革を推進され、市子連の発展に尽力されてきた功績を認められたものです。

受賞報告のため西倉副市長のもとを訪れた今村さんは「子ども



会には子どもたちの地域デビューの場、異年齢交流の大切な場です。これまで、子どもたちを地域で育てるのは当たり前なことと思取り組んできました。受賞はともに活動している人たちの支えのおかげです」と子ども会への思いを語りました。

問合先 生涯学習課
 ☎35-3155

委員会・審議会を公開しています

公開予定の委員会・審議会

開催日	会議名ほか	担当課
11月16日(月)	庁議(幹部会) 8:30~ 市役所 4階特別会議室	企画課 ☎35-3131
11月20日(金)	高山駅周辺地区 まちづくり協議会 13:30~ 市役所 3階行政委員会室	駅周辺整備課 ☎35-3180
11月24日(火)	庁議(幹部会) 8:30~ 市役所 4階特別会議室	企画課 ☎35-3131
11月26日(木)	農業委員会 13:30~ 市役所 地下市民ホール	農業委員会事務局 ☎35-3141
11月30日(月)	庁議(幹部会) 8:30~ 市役所 4階特別会議室	企画課 ☎35-3131
	社会教育委員定例会議 13:30~ 市役所 3階行政委員会室	生涯学習課 ☎35-3155

●傍聴は先着順となります。●開催日時や場所が変更となる場合があります。また、議題など詳細についても担当課へお問い合わせください。



教えて マイナちゃん!

シリーズ「マイナンバー制度」 ⑩「住民基本台帳カードの交付が終了します」

住基カードの交付が12月28日(月)で終了します

12月28日(月)で住基カードの交付が終了します。平成28年1月からはマイナンバー(個人番号)カードの交付が始まります。

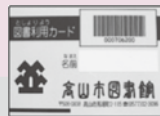
※12月28日までに交付された住基カードは有効期限まで使用していただけます。

住基カードへの電子証明書の発行が 12月22日(火)で終了します

住基カードへの電子証明書の発行および更新手続きができるのは平成27年12月22日(火)までですので、希望される方はお早めに手続きしてください。

住基カードを図書カードとして 利用している方は

住基カードを図書カードとして利用している方は、住基カードの有効期限またはカードを返却していただくまでは、図書カードとして利用していただけます。



※住基カードを返却する場合は、従来の図書利用カードの交付を受けてお使いいただくこととなります。

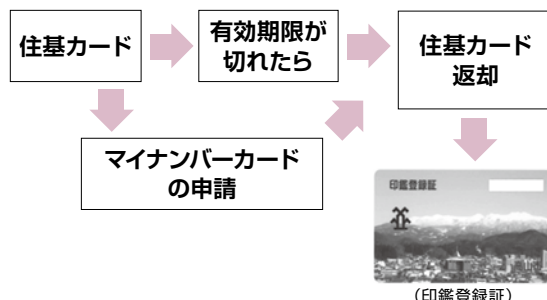
※すでに図書利用カードの交付を受けている方は、手続きは不要です。

※詳しくは市図書館「煥章館」(☎32-3096)へお問い合わせください。

住基カードを印鑑登録証として 利用している方は

住基カードを印鑑登録証として利用している方は、住基カードの有効期限またはマイナンバーカードを取得して住基カードを返却していただくまでは、印鑑登録証として利用していただけます。

住基カードを印鑑登録証として利用されている方は、次のようになります。



※住基カードの有効期限が切れた場合は、お早めに印鑑登録証の交付手続きに市民課へお越しください。

問合せ先 市民課 ☎57-9294
広報ID 1005990

思いやり あなたと 地域と 社会から 犯罪被害者週間

11月25日(水)~12月1日(火)



犯罪被害者等支援シンボルマーク
「ギョットちゃん」

「犯罪被害者週間」は、犯罪被害にあわれた方やその家族が置かれている状況や、被害者の名誉または生活の平穏への配慮の重要性などについて、理解を深めることを目的としています。

犯罪被害にあうことの深刻さや、心の傷の回復の難しさについて、考えてみましょう。犯罪被害にあわれた方が、再び地域において平穏に過ごせるようになるためには、地域の全ての人々の理解と配慮、そしてそれに基づく支援が大切です。

ご存じですか? ぎふ犯罪被害者支援センター

公益社団法人・ぎふ犯罪被害者支援センターは、犯罪被害や交通事故被害にあわれた方やその家族、遺族に対し、精神的なケアや法律的なアドバイスなどを行う民間の団体です。専門的な研修を受けた相談員による電話・面接相談や、必要に応じて付添支援などを行っています。

※相談日: 毎週月~金曜日 10:00~16:00(祝日・年末年始を除く)

☎ 0120-968-783 または 058-268-8700

Mail: info@gifu-vsc.org

問合せ先 市民活動推進課
☎35-3412

犯罪被害 相談会

ぎふ犯罪被害者支援センターによる相談所が開設されます。

期日 11月25日(水) 時間 午前11時~午後3時

場所 市役所(花岡町2)

当日受付 市民活動推進課(本庁3階)

※事前申し込み不要です

問合せ先 ぎふ犯罪被害者支援
センター
☎058-275-3933

男女共同参画講演会

地域の防災力

=災害時の多様性配慮を学ぶ=

性別や年齢などさまざまな立場による防災の知識を学び、男女共同参画推進の意義や課題について考える講演会を開催します。事前申込不要です。直接ご来場ください。

日時 12月5日(土) 午後1時30分~3時

場所 JAひだ農業管理センター(冬頭町)

講師 池田 恵子 さん(静岡大学教育学部教授、同防災総合センター兼任教員)

※託児希望者は11月27日(金)までにTEL

問合せ先 市民活動推進課
☎35-3412

11月は岐阜県男女共同参画 推進強調月間

男女共同参画パネル展

~ひとりで悩まないで
ドメスティック・バイオレンス~

期間 11月16日(月)~25日(水)

場所 市役所1階ロビー(花岡町2)

高山市三協防災対策協議会と 災害時応援協定を締結



市と高山市三協防災対策協議会（会長新井聖浩^{あらいせいこう}さん）は10月27日、「災害応援協力に関する協定」を締結しました。

市三協防災対策協議会は、市建設業連絡協議会（会長新井聖浩^{あらいせいこう}さん）、一般社団法人高山建設業協会（理事長大山龍彦^{おおやまたつひこ}さん）、一般社団法人吉城建設業協会南支部（支部長川端弘則^{かわはしひろのり}さん）で構成されており、今回の協定により、市から建設業団体への応援要請を本協議会に一本化できることになりました。

今回の締結により、市と応援協定を締結している団体は71団体となりました。

（写真左より川端さん、大山さん、新井さん）

問合せ先 危機管理室 ☎35-3345



消防救急デジタル無線システム・ 高機能消防指令システムを運用開始

市民のみなさんの安全・安心のため「より速く」

市消防本部では、従来のシステムからさらに機能を向上させた高機能消防通信指令システムの運用を開始しました。

最新の指令システム導入と消防車両のFOMA化により、高機能消防指令システムで全車両が管理できるようになり、災害発生時に災害現場にいちばん近い消防車や救急車等に出動指令を発することができます。市消防本部では、これらの最新設備の整備により、市民のみなさんのさらなる安全・安心の確保に努めます。

問合せ先 消防総務課 ☎32-0119

市民のみなさんの命を守ります

高規格救急車を更新配備

高山消防署上宝分署に最新装備の高規格救急車が配備されました。

この救急車には最新の救命処置用資機材が積載されており、自動体外式除細動器（AED）や患者監視装置などを備えており、救命率の向上が期待されます。



問合せ先 救急課 ☎32-0119

消防ポンプ車を更新配備

高山消防署上宝分署に新型の水槽付消防ポンプ車を配備しました。

導入したポンプ車はオールシャッターとなっており、計器の凍結を防止するなど、冬期間の災害発生時にも迅速に対応できるものとなっています。



問合せ先 警防課 ☎32-0119



ひと工夫でぽっかぽか

この冬は「節電」であたたかく

冬は、照明をつける時間が長くなることや、暖房の使用が増えることで、エネルギーの使用量がぐんと増える季節です。電気やガス、灯油などの光熱費もかさみます。そんな冬こそ、省エネの知恵の見せどころです。生活の中で、エネルギーの無駄づかいはないかをチェックして、効率的にエネルギーを使う工夫をしましょう。

ウォームビズとウォームシェア

環境省では、冬は、「寒いときには着る、過度に暖房機器に頼らない」という原点に立ち返り、暖房時の室温が20℃でも快適なスタイル「ウォームビズ」を呼びかけています。

ウォームビズは、暖房に必要なエネルギー使用量を削減することによって、CO₂の発生を削減し地球温暖化を防止することが目的です。

また、ウォームシェアとは、家族や友人など、みんなひとつの部屋に集まり、暖かい空間・時間をシェアしようという取り組みのことです。今年の冬はウォームシェアでエコに乗り切りましょう。

「衣食住」での具体的な取り組みポイント

衣 3つの首「首・手首・足首」をあたためる

マフラーや手袋、レッグウォーマーを活用し、太い血管のある部分を重点的にあたためることで体全体があたたまります。

また、お風呂あがりに寝巻のうえにもう一枚羽織ったり、就寝時に首元にタオルを巻くことで布団の隙間から入る冷気から体を守ることが出来ます。

食 鍋で体も部屋もあたためる

鍋は、家族や友人と会話を楽しみながら体も室内も、そして心もあたたかくなる一石三鳥にも四鳥にもなる日本の知恵です。



環境省ウォームシェアPRキャラクター あったか忍者

また、みんなが一つの部屋に集まることで、他の部屋の照明や暖房などのエネルギーを使わずに済みます。

冬が旬の食材、根菜類、特にショウガなどは体を内側からあたためる効果があります。食材選びは地産地消を心掛けることで、流通にかかるCO₂排出も抑制できます。また、冷蔵庫に残っ

住 湿度を意識し体感温度をあげる

体感温度は、温度だけでなく、湿度や気流などのバランスで変わります。一般的に湿度が高くなると、体感温度も上がりますので、鍋はもちろんのこと、ストーブの上やかんを置いてお湯を沸かすなどを行うことで、寒さを感じにくくなります。

暖房を効率的に使用し、無駄なエネルギー使用を抑えるためには、一度あたためた空気を逃がさないことが大切です。家全体のおあたかい空気の50%は、窓から流出していきます。断熱シートや厚手のカーテンで熱を逃がさない工夫をしましょう。

暖かい空気は上に溜まるので、短時間だけ扇風機をつけて空気を循環させることも効果的です。

家庭でできる「7つの節電アクション」を実践しましょう

- 1 こまめにスイッチオフ！ — スwitchオフで電気使用は最小限に！ —
- 2 待機電力を削減！ — 使用していない場合にも消費される電力を削減！ —
- 3 エアコンで節電！ — 設定温度、風向きを調節して節電！ —
- 4 冷蔵庫で節電！ — 扉の開閉時間を短く、詰め込み量も考えて節電！ —
- 5 照明で節電！ — 明るさや点灯時間を調節して節電！ —
- 6 テレビで節電！ — 主電源OFF・明るさを調節して節電！ —
- 7 他にもこんなところで節電！ — 生活スタイルを見直して節電！ —



問合先

環境政策推進課
☎ 35-35533



エネルギー大作戦は、経済の自立をめざす大作戦でもある。

平成26年1月18日に市民文化会館で開催した“高山エネルギー大作戦フォーラム”で幕を開けた「高山エネルギー大作戦」。これは市民のみなさんが自然エネルギーに興味を持っていただき、「自然エネルギー利用日本一の高山市」を目指していくために始まった事業です。

平成27年度は「高山エネルギー大作戦」通信として、シリーズでみなさんに情報をお届けします。

前回の通信No.1でお伝えしたとおり、ただいま高山エネルギー大作戦は3つの会議体を中心に進行中。有識者と地元事業者から選ばれた委員によって構成される高山市自然エネルギーによるまちづくり検討委員会、その「検討委員会」のうち地元事業者の委員が中心となって具体的な事業・政策提案をおこなう「地元部会」、そして現在は、市民が主体となって市民エネルギー事業の受け皿となる協議会組織の設立をめざす「準備会(仮称:エコマインドネットワーク)」の3つです。

「地元部会」での議論が軸となる「検討委員会」の内容については議事録をご参照ください(takayamaenergy.net

[高山エネルギー大作戦](#) [検索](#))。今回は、有志の市民による「準備会」で焦点が当てられている議論をご紹介します。

太陽光発電は、国が一定期間“売電”価格を保証する固定価格買取制度(FIT)によって身近なビジネスになりました。FITの将来性および小水力やバイオマスなど他の自然エネルギーへの展開については「検討委員会」でも話題となりましたが、まずは市民が夢を語る場である「準備会」では、国の制度であるFITに代わる、いわば“高山版FIT”の可能性について自由な議論がおこなわれています。そのココロは、地域のエネルギーの自立のための地域の経済の自立です。



国のFITはコストを電力消費者である国民が負担するものですが、地域の自然エネルギーの普及のために市民が負担するのが“地域のFIT”ということになるでしょう。自分の知らないところで負担している前者に対し、市民一人ひとりが自発的に負担するのが後者ということになるようです。“地域のFIT”の仕組みにつて、まず「準備会」で出された意見では、ふるさと納税のひとつとして、自然エネルギーの発電コストを寄付でまかなうことができないかというものがありました。



また、市民を始め観光客等にも負担してもらうことを想定した基金(ファンド)の可能性も前向きに議論されています。ファンドへの協力をとおして自分の訪れた地にもっと愛着をもってもらえるような、地元の事業者が協力することによって宿泊や買物で得をすることができるような、そんな仕組みがつくれないうだろうか? いろいろ意見が交わされる中、最終的に「準備会」で結論に達した仕組みが“地域通貨”でした。



地域の中だけで流通する地域独自のお金“地域通貨”についてはエネルギー大作戦を機に立ち上がったNPO法人「活エネルギーアカデミー」(通称“エネポ”)を中心に進められており、徐々に市民の方に浸透しつつあります。地域のエネルギーと経済の自立のために不可欠と「準備会」が考える“地域通貨”の可能性を次回の通信で詳しくご紹介しましょう。

募集

弁護士による 無料法律相談会

申込・問合せ先 | 福祉課 ☎35-3139
 広報ID 1004899

日時 12月15日(火) 午後1時～4時
 場所 市役所(花岡町2)
 対象 市内在住の方
 定員 9人(超えた場合は抽選)
 申込方法 12月8日(火)までにTEL

ミセス生活学校 物を活かす交換会

問合せ先 | 生涯学習課 ☎35-3155

資源の再利用を目的としてフリーマーケットを開催します。売り上げの一部は福祉活動に役立てます。

期日 11月29日(日)
 時間 午前10時～午後2時
 場所 市民文化会館 4-7
 (昭和町1)



飛まわり会 男性のための料理教室

申込・問合せ先 | 健康推進課 ☎35-3160
 広報ID 1006573

より健康な体を維持していくために、パランスのとれた食事について学習します。

日時 12月1日(火)
 時間 午前10時～午後1時
 場所 保健センター(花岡町2)
 参加資格 市内在住で30歳以上の男性
 定員 20人(超えた場合は抽選)
 参加料 100円
 申込方法 11月24日(火)までにTEL・HP

荒城農業体験交流館体験教室

対象 市内在住・在勤の方 場所 荒城農業体験交流館(国府町八日町)
 申込方法 TEL・FAX ※定員を超えた場合は抽選

体験教室名	期日	時間	定員	参加費	申込期限
そば打ち体験教室	11月25日(水)	午後7時～9時30分	15人	1,030円	11月18日(水)
お菓子づくり教室 (地元リンゴを使用した アップルパイ作り)	11月26日(木)	午後1時～3時30分	8人	1,200円	11月19日(木)

申込・問合せ先 | 荒城農業体験交流館 ☎72-1066 FAX72-1067

※なお、陶芸教室は
随時受付中です!

受講生募集

観光おもてなし科

問合せ先 | 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 岐阜支部
 ☎058-265-5801

接客サービスや外国人観光客への対応(基礎的な英語・中国語)・地域の観光について学ぶことで「おもてなしの心」を持った観光業界への就職希望者向けのコースです。

対象 県内の離職者等(ハローワークに求職登録された方)
 訓練期間 平成28年2月2日(火)～8月1日(月)
 年末年始、土日祝日を除く午前9時～午後3時50分
 申込方法 ハローワークで相談のうえ、12月25日(金)までに受講申込書を提出
 選考日時 平成28年1月14日(木) 午後1時～
 選考場所 ラーニングスクールエニウェイ岡本南校(岡本町3)

訓練説明会を
開催します 日時 12月11日(金) 午後1時30分～
 場所 ハローワーク高山(上岡本町7)

勤労青少年ホーム クリスマス講座

対象 市内在住・在勤で35歳以下の方
 場所 勤労青少年ホーム(花里町1)
 申込方法 11月24日(火)までに来館・TEL・FAX・MAIL(講座名、登録番号、住所、氏名、電話番号、生年月日を明記) ※定員を超えた場合は抽選

講座名	期日	時間	定員	参加料
シュトーレン	12月8日(火)	午後7時～	12人	1,500円
ケーキ	12月15日(火)	午後7時～	12人	1,000円

申込 勤労青少年ホーム ☎32-0394 FAX35-2394
 問合せ Mail: info@takayama-home.jp

高山生活学校フリーマーケット開催と出店者募集

衣料品や日用雑貨などの再利用を目的としたフリーマーケットを開催します。

期日 12月6日(日)
 時間 午前9時30分～午後2時
 場所 市民文化会館4-7(昭和町1)

申込 生涯学習課
 問合せ先 ☎35-3155 FAX35-3414
 広報ID 1006244

出店者を募集します!

対象 市内在住の方であればどなたでも
 定員 25人(超えた場合は抽選)
 参加料 協力金として1シート(約1坪)300円
 申込方法 11月30日(月)までにTEL・HP

平成27年度 自衛官等の 募集

問合せ先 | 自衛隊高山出張所
 ☎32-3028

募集種目	資格	受付期間	1次試験
自衛官候補生	18歳以上27歳未満	年間通じて	受付時にお知らせ
陸上自衛隊 高等工科学校生徒(一般)	男子で中卒(見込含む)17歳未満	11月1日～平成28年1月8日	平成28年1月23日
陸上自衛隊 高等工科学校生徒(推薦)	男子で中卒(見込含む)17歳未満の学校長が推薦できるもの	11月1日～12月4日	平成28年1月9日～11日のいずれか1日を指定

年末調整・確定申告 にご利用ください

所得税・住民税申告の際に必要な国民年金保険料の「社会保険料控除証明書」を11月上旬に日本年金機構からお送りしています。

なお、10月以降に今年初めて国民年金保険料を納付された方については、平成28年2月上旬の発送予定です。

いい みらい

11月30日は年金の日

ご自身の年金記録や受給見込額を確認して老後の生活設計に思いを巡らせませんか。

問合先 控除証明書専用ダイヤル
☎0570-058-555
日本年金機構高山年金事務所
☎32-6111

特定健康診査 追加健診のお知らせ

12月4日(金)から、市内4会場で特定健康診査追加健診を行います。

対象の方には11月下旬に案内はがきを郵送しますので、この機会にぜひ受診しましょう。

日程などの詳細は、広報たかやま12月1日号に掲載予定です。

問合先 | 市民課 ☎35-3137

12月1日は「世界エイズデー」

休日エイズ相談・ HIV抗体検査

飛騨保健所では、休日エイズ相談・HIV抗体検査(無料・匿名)を実施します。

予約が必要ですので、事前にお電話で申し込みください。

期日 12月6日(日)

時間 午後1時10分～2時20分

申込期限 12月4日(金) 午後5時まで

※検査結果は、採血から約1時間30分後に面接にて説明します。

問合先 飛騨保健所健康推進課
☎33-1111(内線310)

緊急情報の 伝達訓練を 実施します

防災行政無線や受信機(防災ラジオなど)から緊急情報が流れます。

日時 11月25日(水) 午前11時

放送内容 「これはテストです」

問合先 | 危機管理室 ☎35-3345

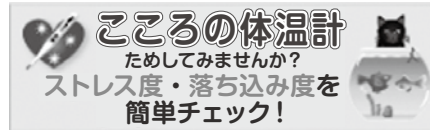
こころの体温計

～新たなメニュー「いじめのサイン」を追加～

いち早くいじめの兆候に気づき、早期に対応することを目指します。本人がチェックするだけでなく、「保護者チェック」メニューから身近にいる家族も利用できます。

▶市HPにあるバナーからアクセス

▶QRコードからアクセス



問合先 | 健康推進課 ☎35-3160

かくたん

喀痰細胞診検査(痰による肺がんの検査)

申込・問合先 | 健康推進課 ☎35-3160

喀痰検査は肺がんの早期発見のため胸部レントゲン検査とともに有効な検査です。この機会に受診してみませんか。

対象者 50歳以上で下記のいずれかに該当する市民の方

①喫煙指数(1日本数×年数)が600以上の方

②6カ月以内に痰に血が混ざったり、咳や痰が増えた方

検査内容 起床時の痰を3日間容器に採取します。※痰の出ない方は検査ができません。

容器をお渡しする日 12月4日(金)または9日(水)のいずれも午前9時～10時

容器回収日 12月14日(月)または16日(水)のいずれも午前9時～正午

場所 市保健センター(花岡町2)

料金 510円(70歳以上は300円、生活保護世帯は無料)

申込方法 11月26日(木)までにTEL

歯周疾患は万病のもと!

問合先 | 健康推進課
☎35-3160

歯周疾患検診を受けましょう!

歯周病は口の中の歯周病菌による感染症で、高血圧や肝臓病と同様に、ほとんど自覚症状がないままに進行し、異常に気づいたときには重症化していることが多い病気です。また、最近では糖尿病や心疾患などの全身疾患、妊婦の方では低体重児の出産などとの関係も分かってきました。

歯周病の早期発見や治療には定期検診がもっとも効果的です。市では、下記の市民の方を対象に「歯周疾患検診」を実施しています。ぜひこの機会に歯科検診を受けてお口の健康度をチェックしましょう。

対象となる方

①今年度、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳になられる方

検診期間は12月26日(土)までとなっています。すでに申し込まれた方には受診票を送付していますので、直接医療機関にご予約ください。これから希望される方は、早めにご連絡ください。

②現在妊娠中の方

母子健康手帳交付時に全員へ検診票をお渡ししています。

通年で受診できますので、直接医療機関にご予約ください。

※平成27年7月より、おもて歯科口腔外科クリニック(国府町)でも検診受診できるようになりました。



なんでも相談会

申込 岐阜県労働者福祉協議会
問合先 飛驒支部 ☎57-7211

弁護士による法律相談や融資・税金・介護などの無料相談会を行います。

対象 どなたでも

期日 12月5日(土)

時間 午前9時～正午

場所 飛驒地区労働者福祉会館
(名田町5)

定員 弁護士による相談は6人

申込方法 事前にTEL (11月30日(月) 午前9時から受付)

土地境界問題 無料相談会

申込 境界紛争解決センターぎふ
問合先 (岐阜県土地家屋調査士会内)
☎058-246-0236

土地の境界トラブルについて、境界の専門家(土地家屋調査士)が無料で相談に応じます。

期日 12月5日(土)

時間 午後1時～4時

場所 市民文化会館(昭和町1)

申込方法 11月30日(月)までにTEL

緊急情報を自動でキャッチ 高山防災ラジオ

お求めは最寄りの
高山電機商業組合
加盟店の取扱店
までどうぞ



問合先 | 危機管理室 ☎35-3345

宝くじ文化公演 市文化芸術鑑賞事業

クリスマス★ゴスペル2015 グローリー・ゴスペル・シンガーズ

グローリー・ゴスペル・シンガーズの研ぎ澄まされたハーモニーと洗練されたアンサンブルの歌声をお楽しみください。

日時 12月10日(木) 午後7時開演(午後6時30分開場)

場所 市民文化会館大ホール(昭和町1)

チケット 全席指定 一般:3,000円 高校生以下:1,500円
宝くじの助成により特別料金となっています。

販売場所 市民文化会館、こくふ交流センターさくらホール、
飛驒市文化交流センター

※未就学児の入場はご遠慮ください。

問合先 | 市文化協会 ☎34-6550



座・舞踊道と土着民の集い

地域の若者を中心に、演歌からJ-POP、大衆演劇など幅広く活動する「座・舞踊道」と、中津川市のフォークグループ「土着民」によるステージをお楽しみください。

日時 11月29日(日) 午後1時30分開演(午後1時開場)

場所 こくふ交流センターさくらホール(国府町広瀬町)

チケット 全席自由 一般:500円 高校生以下:300円

販売場所 こくふ交流センターまちづくり協議会事務局、市民文化会館

問合先 | 国府町まちづくり協議会 ☎72-4480

大規模開発構想届の縦覧

問合先 | 都市整備課 ☎35-3159

高山市美しい景観と潤いのあるまちづくり条例に基づき、大規模開発事業の構想届出書の縦覧を行います。この開発事業の構想については、12月4日(金)まで意見書を提出することができます。なお、縦覧期間は11月27日(金)までです。

開発事業者名 株式会社高山グリーンホテル 代表取締役社長 あらたに まきはる 新谷 政晴

事業名 高山グリーンホテル従業員食堂増築工事

内容 従業員食堂の増築 **場所** 西之一色町2丁目180番外22筆

延べ床面積 1,065.91㎡ **縦覧場所** 都市整備課(市役所3階)

図書館からのお知らせ

問合先 | 市図書館「煥章館」 ☎32-3096

おはなし会スペシャル(国府分館)

絵本の読み聞かせや紙芝居、紙飛行機づくりを行います。

日時 11月21日(土) 午前10時30分～11時30分

場所 国府分館(こくふ交流センター内・国府町広瀬町)

※入場無料、事前申込不要です。

ブックスタート(上宝分館)

1歳6か月児を対象としたブックスタートです。絵本の引き換えには母子手帳と引換券が必要です。

日時 11月21日(土) 午前10時30分～11時

場所 上宝分館(上宝支所内・上宝町本郷)

蔵書点検による煥章館の休館 12月5日(土)～11日(金)

※分館は通常どおり開館しています。

- 期間中の本の返却は、正面玄関内の返却ポストをご利用ください。
- CDやビデオ、DVDのほか相互貸借資料(高山市以外の図書館から借りた資料)は返却ポストには入れず、開館時に館内カウンターでご返却ください。
- 生涯学習ホールは使用できますので、お問い合わせください。

お知らせ

11月1日現在の人口

総人口	90,866人	(-38)
男	43,282人	(-13)
女	47,584人	(-25)
世帯数	35,260世帯	(+11)

()内は前月比

東日本大震災の義援金

◆みなさまからお寄せいただいた義援金

88,612,439円

(10月31日現在の集計)

◎平成28年3月31日まで延長して、本庁または各支所で受付中です。

ふるさと納税で 飛騨高山を応援してください

飛騨高山ふるさと基金への寄附受付状況
(平成20年5月～平成27年10月)

寄附件数 **3,886件**

寄附金総額 **118,661,694円**

みなさんの「想い・願い」をしっかりと受け止め
こころのふるさと飛騨高山のまちづくりに活かします。

「清流の国ぎふ」 岐阜県ふるさと教育展

期間 11月21日(土)～30日(月)

時間 午前9時～午後7時

場所 飛騨高山まちの博物館

問合せ先 飛騨高山まちの博物館
☎32-1205

市内の空間放射線量率測定結果

健康に影響のないレベルです。

マイクロシーベルト/毎時
単位: $\mu\text{Sv/h}$

調査日	調査地点	測定値
10月19日(月)	古い町並	0.092
	奥飛騨温泉郷	0.090

飛騨高山のおもてなし文化体験会

飛騨高山おもてなし文化振興協会
は、芸妓の育成を目的とした団体です。

現在、市内には4人の芸妓さんがいるほか、当協会が主催する2年間の稽古プログラムを終えた7人の受講生も、すでにお座敷で芸を披露して活躍しています。協会では新規受講生も募集していますので、お気軽にお問い合わせください。



今回こうした活動を市民の皆様にも広く知っていただくため、通常は宴席でしか披露することのない「お座付」に代表される飛騨のおもてなし文化を気軽に体験できる体験会を開催します。ご家族・ご友人を誘って、ぜひお越しください。

日時 12月5日(土) 午後3時～(定員30人)

場所 料亭洲さき(神明町4)

内容 お茶とお菓子のおもてなし、受講生による芸の披露、お座敷遊び体験

対象 中学生以上の市民の方 参加料 1,000円(お茶・お菓子付)

申込方法 事前にTEL・FAX・MAIL(氏名、年齢、電話番号を明記)

※先着順となります。

申込
問合せ先

飛騨高山おもてなし文化振興協会(高山商工会議所内)
☎32-0380 FAX34-5379
Mail: omotenashi@takayama-cci.or.jp

野菜ソムリエ養成講座 無料説明会

野菜ソムリエの役割から講座(全7講義)に関する内容、資格取得後の活動などについて説明します。また、活躍中の先輩野菜ソムリエによる体験談・旬の野菜や果物のプチ食べ比べ講座もあります。

日時 12月13日(日) 午後1時～2時30分

場所 市役所2階201・202会議室(花岡町2)

申込方法 事前にTEL

※講座を受講される方は、受講料
148,000円(税込)が必要です。

申込 日本野菜ソムリエ協会名古屋支社
問合せ先 ☎052-249-9557



市内に流通する東日本17都県産食品の放射性物質検査の結果

放射性セシウムは検出されませんでした(測定下限値未満)。 ベクレル毎キログラム 単位: Bq/kg

調査日	産地	品目	測定値
10月27日(火)	長野県	白菜	検出せず
	長野県	カリフラワー	検出せず
10月20日(火)	長野県	ピーマン	検出せず
	長野県	グリーンリーフ	検出せず

11月・12月のこよみ

11月15日(日) 歴史文化(観光)施設 市民無料公開(～16日)

リサイクル資源回収(北稜中PTA)

21日(土) リサイクル資源回収(北小PTA)

23日(月) 市民健康マラソン(中山公園陸上競技場ほか)

12月1日(火) 市議会定例会(～18日予定)

5日(土) 冬のあったか縁日(～6日・市役所)

7日(日) リサイクル資源回収(北地区まちづくり協議会社会教育部会女性部)

【今後の予定】市営3スキー場オープン(12月19日予定)

小中学校2学期終業式(12月25日)

官公庁事務納め(12月28日)

子どもの安全を守る手帳 日本公衆電話会「こども手帳」を寄贈



市は10月27日、日本公衆電話会東海統括支部（事務局長前田和也さん・写真右から2人目）より、児童が交通事故や犯罪など、さまざまな危険から身を守る方法などをまとめた「こども手帳」の寄贈を受けました。

同会は、子どもの安全・安心を守る啓発活動の一環として手帳を全国の自治体に配布しており、今年には市内全小学校4年生を対象に寄贈されました。

手帳には、犯罪や交通事故に巻き込まれないための注意点や応急手当などについてイラストを交えて分かりやすく紹介されています。

市政貢献の方々を表彰 平成27年高山市表彰式



市制施行79周年にあたる11月1日、高山市表彰式が市役所で行われました。

長年にわたり市政の進展に貢献された方やスポーツなどの各分野で全国的に優れた成績を取めた92人のみなさんを表彰しました。

また、美しい景観の保全活動や伝統文化の保存活用などの活動をされている方々に対し、美しいふるさと認証章の授与も行われました。

市表彰式終了後には、平和のシンボル「平和への絆」の鉦が打ち鳴らされました。

子ども 夢創造事業

松下浩二先生 & 四元奈生美先生を 招いての卓球講習会



市では、一流選手とのふれあいにより、子どもたちに夢を与え、スポーツに取り組むきっかけづくりを行うため「子ども夢創造事業」に取り組んでいます。

今回、市卓球協会の協力のもと、元日本代表選手を招いての卓球講習会を開催します。

初心者の方や見学のみの方も大歓迎です。また、お楽しみ抽選会もありますので、ぜひご参加ください。

問合せ スポーツ推進課 ☎35-3157

期 日 11月29日(日)
時 間 午前10時～午後3時(受付:午前9時～)
場 所 ビッグアリーナ(中山町)
対 象 小中高生(小学3年生以下は保護者同伴)
参加料 無料
申込方法 11月24日(火)までに **郵送・FAX**
(住所、氏名、電話番号を明記)
※見学のみの方は事前申込不要です。

申込先 市卓球協会事務局
〒506-0035 新宮町2146 直井学方
☎090-8954-6799 FAX62-8823

講師プロフィール



まつした こうじ
松下 浩二 さん

日本初のプロ卓球選手。
1992年のバルセロナ五輪～アテネ五輪までの4大会連続五輪大会出場。
世界選手権ダブルス・団体3位入賞などの輝かしい戦歴を残す。現ヤマト卓球株式会社の代表取締役社長。



よつもと なおみ
四元 奈生美 さん

4歳から卓球を始め、大学卒業と同時にプロに。2004年には中国超級リーグに参戦。2011年に結婚・出産後、ママアスリートとして現役復帰を果たす。
また、卓球を華やかなイメージにし、メジャーな競技にしたいという思いから自らのウェアデザインを手掛ける。

編集・発行/高山市企画管理部企画課
〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL/0577-32-3333(代)
FAX/0577-32-7000(市長室直通)
FAX/0577-35-3174(企画課直通)

HP/ <http://www.city.takayama.lg.jp/>
E-mail/ kouhou@city.takayama.lg.jp
防災情報などは携帯電話でもご覧いただけます
携帯用HP/ <http://mobile.city.takayama.lg.jp/>